

平成27年3月30日
平成26年度対ブータン無償交換公文署名式

事後発出用プレスリリース

平成27年3月30日

平成27年3月30日、在インド・ブータン大使館において、平成26年度対ブータン無償資金協力「国道1号線橋梁架け替え計画」の交換公文（E/N）の署名式が行われました。

本件署名式では、八木毅駐ブータン日本国特命全権大使とベソップ・ナムギャル駐日ブータン王国特命全権大使が交換公文に署名を行いました。

我が国のブータンに対する支援は1964年の故ダシヨ一西岡氏の派遣以来、昨年で50周年を迎えました。今後も農業・基礎インフラ分野を中心に、2020年の援助依存からの自立に向けたブータンの取組を最大限後押ししていきます。

国土のほとんどが山岳地帯であるブータンにおいて、道路及び橋梁は社会経済を支える交通手段として最も基礎的で重要な役割を果たしています。そのため、我が国の対ブータン支援は、農業と並んで基礎インフラ分野の支援に重点を置いています。国道1号線はブータンの東西をつなぐ重要な道路ですが、80年代に建設され老朽化が進んだ橋の架け替えが早急に必要となっていたため、今回の支援を決定しました。

本件事業は国内の東西をつなぐ唯一の幹線道路である国道1号線上に架かる3橋の架け替えとそれぞれの取付道路の建設を行うもので、事業総額は19億5,600万円です。

今回の無償資金協力により、国道1号線上の円滑な通行と物流が促進されることを通じて、ブータン国民の生活の向上及び社会経済活動の促進が図られるとともに、日本とブータンの友好・協力関係が更に強化されることが期待されます。

